



カリオン

Red Cross Society Himeji School Of Nursing | carillon



Vol.
45
2021.12

TOPIC

戴帽式

令和3年10月29日(金)開催



～誓いの言葉～

私達123回生は、本日こうして戴帽式を迎えることができました。

憧れのナースキャップを戴き、看護師への第1歩を踏み出せたことを嬉しく思うと同時に、自覚と責任も感じています。

今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス流行の影響を大きく受け、学校生活でも様々な制限が設けられてきました。そんな状況下でも、私達は例年と変わらず対面授業を受けることができています。6月には初めての実習を受け入れて頂き、本当にありがとうございました。

このような環境を整え、私達をいつも支えて下さる皆様には心から感謝申し上げます。

入学してから約半年、クラスが上手くまとまらず話し合いを重ねたこともありましたが、その結果一人一人が、周りで助け合うこと、自分の考えを述べること、相手の話に反応することの大切さを意識し合うことができ、クラス全体が成長できたと思います。

同じ夢を目指す仲間同士、これからも互いに助け高め合い、患者さんに寄り添った看護を行うことができる看護師になれるように、日々努力することを此処に誓います。

(第123回生代表)



※本誌に掲載している写真は撮影時のみマスクを外しています



姫路赤十字看護専門学校 教育理念

本校は、赤十字の基本理念「人道」を看護実践で具現化するという赤十字の理念のもとに活動する看護師を育成することを使命とする。看護は人間の健康生活にかかわるケアリングである。本校は反省的実践家を育てるためにリフレクションを用いる。学生と教員にケアリングが起る、このような学習過程を教育の基調とする。

【教育目標】

- 1) 人道(ヒューマニティ)を基盤とする赤十字の思想に基づき、人間の生命と健康を守り、苦痛を予防・軽減し、尊厳を確保できる豊かな人間性を養う。
- 2) 人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として、幅広く理解する能力を養う。
- 3) 人々の健康と生活を、自然・社会・文化的環境とダイナミックな相互作用等の観点から理解する能力を養う。
- 4) 赤十字の基本原則を基盤とする看護専門職業人としての職業倫理観をもち、看護を実践できるとともに、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養う。
- 5) 人々の健康上の課題に対応するため、科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 6) 健康の保持増進、疾病予防と治療、リハビリテーション、終末期など、健康や障害の状態に応じた看護を実践するための基礎的能力を養う。
- 7) 看護の実践は「安全」で「安楽」を第一義とし、医療事故を未然に防止できる能力を養う。
- 8) 保健・医療・福祉制度と他業種の役割を理解し、チーム医療を実践するとともに、人々が社会的資源を活用できるよう、それらを調整するための基礎的能力を養う。
- 9) 赤十字の諸活動に関心をもち、将来、赤十字の理念のもとに活動する看護師として国内外で活躍できる基礎的能力を養う。

🏠 ホームカミングデー開催

令和3年6月26日(土)

ホームカミングデーは、卒業生が同級生や教員と交流しながらリフレッシュすることを目的に開催しています。久しぶりに会った皆さんの日々成長している様子を伺い、とても頼もしく思え、私達の励みになりました。これからも一緒に頑張りましょう。

(教職員一同)



第12回 全国看護学生作文コンクール表彰

審査員特別賞「行動の意味を考えること」



この度は、このような賞を頂けたこと、とても嬉しく思います。“言動や行動などの表面上の現象だけを見るのではなく、その裏にある思いを知ることが大切”という事は在学中に何度も

教えて頂いたことですが、実際に実習に出て、このような事例に出会い、初めて実感としてその重要性を学んだように感じます。

このような貴重な学びが得られ、今回のような賞が頂けたのは、新型コロナウイルス流行という厳しい状況の中、実習をサポートして下さいました先生方、実習生を受け入れて下さった施設の方々、患者さん、利用者さんのお陰であると思います。今後とも、この事例を通して学ばせて頂いたことを大切に、看護を実践していきたいと思ひます。

(令和2年度卒業生)

学内表彰

学校長賞 「その言葉が何より」

事務部長賞 「1人の人として尊重するということ」

教職員賞 「はじめての受け持ち患者さん」

学内表彰「学校長賞」受賞



素敵なお賞に選んで頂き、ありがとうございます。自分の書いたものを読み返して、あの時に感じた思いや大切にしたいことを鮮明に思い返して、今の自分とその時とを比較すると、

忙しさにかまけてしまっていると反省しました。まだまだ覚えることに精一杯になっていますが、根幹にある部分は変わらず大切にしていけたらと思います。

病棟では、急変や看取りなど様々なことがありますが、患者家族の思いも大切に今後とも頑張っていきたいと思ひます。臨床の場で感じたことなど、またお話しさせてもらえると嬉しいですが、学校にお伺いさせていただきます！

(令和2年度卒業生)

卒業生からのメッセージ

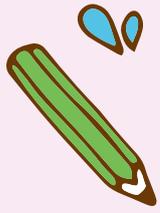


私は、東日本大震災での日本赤十字社の救護活動を知り、赤十字の看護師を目指して本校に入学しました。コロナ禍でも姫路赤十字病院では実習を受け入れてくださり、その中で自分自身の看護観を深めることができました。今年度からGCUで働いており、赤ちゃんとご家族への看護はまだ難しく、毎日勉強の日々を送っています。未熟な私ですが、赤ちゃんとご家族が退院後も安心して過ごせる支援ができるように頑張りたいと思ひます。本校は実践を通して多くのことを学べ、充実した3年間を送ることができる学校です。

(令和2年度卒業生)



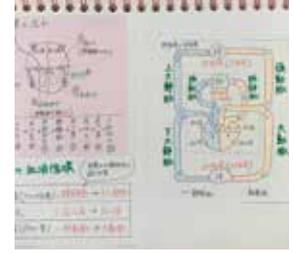
学校生活



電子テキストで毎日授業を頑張っています!



スピード速くないですか?



国家試験に向けて頑張っています!



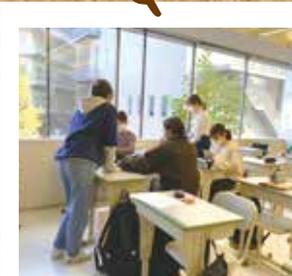
初めての手術室、緊張しています…!



ここちょっと教えて!



小児病棟に実習に行ってます! ハッピーハロウィン!



仲良くおしゃべり中…。



次の授業の準備中…。



はいっ、チーズ!



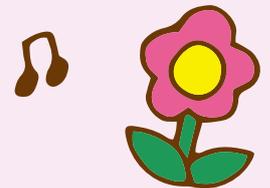
たまには息抜きも大事!



海だ! 夕日だ!! 癒されるー!!!



秋を感じられますね!



戴帽を祝う会

テーマ

「誓い～新たな決意を胸に～」



令和3年10月29日(金)の午後、戴帽を祝う会を開催しました。今年の戴帽を祝う会では姫路赤十字病院の救急病棟の看護師長と看護師にご講演をいただきました。



このテーマには、「看護師の象徴を意味するナースキャップを手にし、それぞれの想いを描く看護師になるという誓いを胸に、どんな困難にもクラスメイトと支え合いながら、ともに乗り越えていきたい」という思いが込められています。

初めて、新型コロナウイルスの感染患者に対応した方のお話を聞いて、未知のウイルスへの恐怖を感じながらも手探りで患者にできる看護は何かを考え、取り組み続けた姿にとっても感動しました。今回の講演会では、1年生の私にとって非常に勇気の出るお話を聞くことができました。今後、苦しい状況に直面したときには今回のお話を思い出し、決して挫けずに患者と向き合い、私にできる看護は何かを考え取り組み続けたいと感じました。

(クラスI)



今回の講演をきいて、新型コロナウイルス感染症に対する姫路赤十字病院の看護について、またコロナウイルス自体の脅威についても改めて考えることが出来たことから非常に良い機会になったと考えます。講演をしてくださった先生はどちらも、看護師として働く上で常に観察し、考え、行動していることが分かりました。私もそのような看護師になれるように日々精進しようと思います。

(クラスI)



学 会 を 聴 講 し ま し た !

1年生と2年生は9月下旬に開催された日本看護学会学術集会をWebで聴講しました。

今回、初めて日本看護学会学術集会を聴講しました。タスクシフト/シェアの流れに看護はどう対応していくべきかという講演を聞き、知識を得ることができたり、深めたりすることができました。また、他の病院の取り組みについて知る機会になるため、とても貴重な場だと感じました。

コロナ禍におけるハラスメント対策についての講演を聞き、新型コロナウイルスが感染拡大する中で、医療者やその家族が、不当な差別、偏見、中傷を受けていることをニュースなどで聞いていましたが、深く考えることはなかったので、今回の講演を聞いて考えるきっかけになりました。

(クラスII)

専門性を活かしたタスクシフト/シェアをしてくためには多職種理解・協力が必要であるということを知ることができました。また、様々な工夫を凝らしながら、タスクシェア/シフトの実現に取り組まれている病院の事例を知ることができ、とても興味深かったです。今後、看護師として働く上で、自身の仕事を全うすることはもちろんのこと、時代の流れを汲み取りながら、臨機応変に活動することができる看護師になれるよう努めたいです。

(クラスII)

○
月
×
日
日直

< クロス×クロス交流会 >



令和3年7月2日(金)にクロス×クロス交流会が開催され、2年生が参加しました。例年では、2年生は本社研修に行き、全国の赤十字の看護学生との意見交換や交流の機会がありますが、昨年度からコロナ禍で本社研修も中止されています。しかし、今年ではオンラインで他校との交流会に参加する機会を得ることができました。

交流会では、京都第一赤十字看護専門学校と京都第二赤十字看護専門学校の学生たちとグループに分かれて、「赤十字の学生として今できることは何か」を話し合ったり、学校紹介、学生の活動の様子など情報交換を行いました。普段行うことのない他校との交流は、私たちにとってとても有意義な時間になりました。

後日、私たちは交流会の学びを学内でも共有しました。



交流会を通して今自分に出来ることとして、感染対策やこれから自分に出来ることや赤十字の一員として大切にしたいことなど、グループワークを通して意見交換をしました。

自分たちの意見を可視化することで、考えをより深めることが出来ました。また、資料を作成し、掲示することで、他学年とも考えを共有し学校全体として赤十字の一員である自覚を持つことが出来ました。



京都第一赤十字看護専門学校と京都第二赤十字看護専門学校の皆さん、貴重な時間をありがとうございました！

< ホームページリニューアル >



今年の夏、私たちの学校のホームページがリニューアルしました！
今まで以上にイベントや学校生活など、学校に関する情報をどんどん掲載していく予定です。是非見てください！
「姫路赤十字看護専門学校」で検索を！！



トレーニングセンター +

令和3年10月15日(金)

トレーニングセンターでは、基礎行動訓練、救護資機材の取り扱い、地震災害を想定した災害救護演習を行いました。

災害救護演習では、私たち2年生が救護班役として活動しました。現場で限られた時間・物資を有効に活用し、迅速で適確な行動をすることが一人でも多くの命を救うことに繋がると学びました。事前にクラスで話し合っていた傷病者への対応が思い通りにはいかず、情報伝達の難しさや知識・技術の未熟さを実感しましたが、実践することで学びました。

この経験を活かし、実際の現場で自分たちに何ができるのかを考えながら日々の学習に励みたいと思いました。

(クラスII)



基礎行動訓練



無線機の取り扱い



災害救護演習



担架の取り扱い



第19回関西看護学生看護研究大会

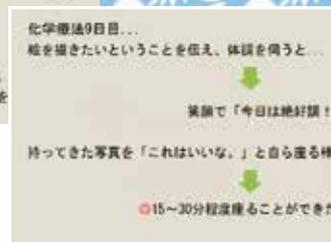
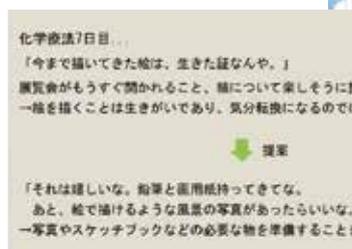
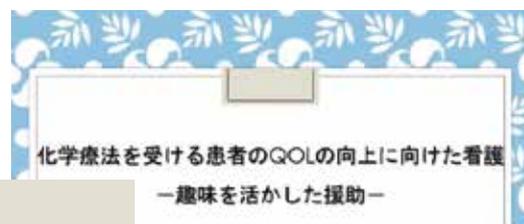
2021年10月20日(水)～11月10日(水)(WEB開催)

発表テーマ:化学療法を受ける患者のQOLの向上に向けた看護 ～趣味を活かした援助～

関西看護学生看護研究大会での発表を通し、自分の視点だけでは気づくことができなかった、新たな看護や考えを知ることができました。また、自分の行った看護を客観的に振り返る機会となり、改めてどのような看護が必要であったのか、個別性のある看護とは何なのかを考えることができました。この学びをこれからの看護に生かしていきたいと思えます。

発表をするにあたっては大変なことも多くありましたが、クラスメイトや先生方の協力のもと、無事に終わることができました。ありがとうございました。

(クラスIII)



令和3年度



兵庫県保健師助産師看護師実習指導者講習会



研修では看護学生育成の目的や意義、やりがいなど多くの事を学ばせていただきました。学生指導を通して、学生の患者さんへの思いや感性から沢山の事を学び、私自身が成長させてもらってきたんだな、と改めて実感しました。

大きな希望や期待と同時に不安や緊張を持って実習に挑む学生のみなさんに、安心して実習が行え、医療チームの一員であると感じてもらえるような実習環境を作っていけるよう頑張っていきたいです。

(3階東棟看護師:森本 百子)

看護教育実習を通して 令和3年10月18日~29日

今回、教育実習でお世話になりました。一人での教育実習で不安でしたが、先生方が優しく迎え入れてくださり、本当に充実した教育実習でした。初めての「移動」の授業も助言のおかげで無事終了し、自信にもつながりました。自分の働いている学校との教育方法の違いや、ICT導入など参考になる面が多く、今回の学びをぜひ学校へ持ち帰り活かせるようにしたいと思います。本当にありがとうございました。

(環太平洋大学通信教育課程 看護教育専攻)



インターンシップに参加して



インターンシップでは、患者さんの状態に合わせてどう援助するか看護師の方が考えて行動する姿や退院には何が必要かを入院時から多職種で連携や共有しておくことを学びました。またパウチ交換や清潔ケアにも入らせていただき、看護師が全て行うのではなく徐々に患者さんが自分でできるよう状態をみて促していくことや、患者さんの小さな変化に気づくことの大切さを学びました。今回学んだことをこれからの勉強や実習に活かしていきたいと思っています。

(クラスII)



私がインターンシップに行こうと考えた理由は、実習先の病院だけでなく、他の病院の職場の雰囲気や施設内の環境について知りたかったからです。災害拠点病院としての特色や普段の実習ではなかなか入ることのできないICUの中を見学させていただき、処置や機器の説明、新人教育についての話など、とても貴重な話を聞くことができました。これから就職活動が本格的に始まっていきますが、今回のインターンシップを今後役に立てていきたいです。

(クラスII)

オープンキャンパス

今年度も感染拡大予防のため、参加人数や体験できる看護技術に制限を設けましたが、夏休み期間に7日間、10月と11月に1日ずつ開催することができました。

今回は、卒業生による看護事例紹介、今年度入学生から導入した電子テキストの使用や模擬授業を体験していただきました。また、在校生との交流は例年好評です。

次回は3月29日(火)・30日(水)に開催予定です。看護に興味のある方は、ぜひご参加ください。



行事予定(令和4年1月～令和4年4月)

- | | |
|--|--|
| 1月 20日(木)・21日(金) 令和4年度一般入学試験
24日(月)～2月8日(火) クラスI 基礎看護学実習II | 3月 4日(金) 卒業式
20日(日)～4月3日(日) 全クラス 春季休業
25日(金) 第111回看護師国家試験合格発表 |
| 2月 10日(木)～ クラスII 領域別実習開始
13日(日) 第111回看護師国家試験 | 4月 5日(火) 第124回生入学式 |

令和4年度 入学試験のお知らせ

一般入試 試験日程:令和4年**1月20日(木)・21日(金)**
願書受付:令和3年**12月20日(月)～令和4年1月11日(火)** 必着

▶ 詳しくは学校ホームページをご覧ください。

学校ホームページリニューアルについて

学生のページでも紹介しているとおり、今年の7月にホームページをリニューアルしました。

入試情報や学校の魅力、キャンパスライフなど、さまざまな学校の情報が掲載されています。「Official Blog」では、日々の学校生活を紹介したり、学生の広報委員による記事など、随時更新しています。「先輩からのメッセージ」は、心あるメッセージはもちろん、動画もあります。YouTubeチャンネルでは「令和3年度 戴帽式」「学生奉仕団 ハロウィン会」「令和3年度 災害救護訓練」などを配信しています。

これからも本校の情報発信の場として、より充実したホームページにしていきたいと思います。ぜひ、ご覧ください。



※ホームページはこちらから
<https://himeji.jrc.or.jp/school/>



編集後記

昨年から、COVID-19の影響で自粛生活が続いています。その中、8月には2020年から延期された「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されました。時差もなく、自宅で過ごす時間が長かったため、オリ・パラをテレビ観戦する機会があり、若い人の活躍やパラリンピックの種目の多さを知ることができました。

先日、プロ野球の日本ハムに新庄監督(ビッグボス)が就任されました。就任会見で「夢はでっかく、根は太く。土台をしっかり作って、夢に向かって突き進んでいきたい。」と言われていました。夢を実現するために、毎日大切に過ごしたいですね。

(事務係長:森下 裕子)